

2026 年 8 月 19 日

各位

近江トラベル株式会社

当社旅客船の改修に関する不適切な取り扱いについてのお詫びとお知らせ

近江トラベル株式会社（本社：滋賀県彦根市、代表取締役：伊藤 孝樹）では、琵琶湖航路で使用している旅客船「Kirari」にて、船舶検査手帳に記載されたものとは異なるプロペラを故意に装着し運航しているとの社内からの申し出を受け、船を上架し確認したところ、検査時とは異なるプロペラを装着していることを確認いたしました。また、適切な申請がなされていない燃料予備タンクを装着していることも確認されました。そのほか、調査過程において旅客船「第6わかあゆ」では、適切な申請を経ずに座席が変更されていたほか、船舶検査手帳に記載されたものとは異なるプロペラが装着されている疑義が生じております。

これらの経緯を受け、安全確認のため8月5日（水）より「Kirari」の使用停止、8月14日（金）より「第6わかあゆ」を含む琵琶湖航路全旅客船（3隻）の使用を停止しております。本件に起因する事故やけが人等は発生しておりません。なお、本件については速やかに関係当局に報告しており、現在、必要な調査に協力しております。

2024年の敦賀水島航路における浸水事案に続き、今般再びこのような重大な事態を引き起こしてしまいましたことを、お客さまをはじめ関係の皆さまに深くお詫び申し上げます。

現時点で把握している詳細につきましては、下記のとおりです。

記

1. 旅客船の不適切な改修等

旅客船「Kirari」（旅客定員 180 名）

- ・2013 年頃に予備の燃料タンクを装着した際、必要な申請を行っておりませんでした。
- ・2015 年頃に必要な申請を行わずプロペラを変更し、以降の2度の定期検査時のみ船舶検査手帳に記載されたプロペラに戻して定期検査を受けておりました。

旅客船「第6わかあゆ」（旅客定員 100 名）

- ・2019 年頃に座席を取り除いた際、必要な申請を行っておりませんでした。
- ・2020 年頃に船舶検査手帳に記載されたものとは異なるプロペラを装着している可能性があります。

なお、旅客船「第5わかあゆ」（旅客定員 160 名）につきましては、予防的措置として使用を停止し、上架のうえ安全確認を行うこととしました。

2. 経緯

- 2026 年 8 月 4 日 従業員より、「Kirari」において船舶検査手帳と異なるプロペラを装着しているとの申し出あり
- 8 月 5 日 「Kirari」の使用停止
- 8 月 11 日 社内調査により、「Kirari」において燃料予備タンクを設置していること。
「第 6 わかあゆ」において座席が撤去されていたこと、船舶検査手帳と異なるプロペラを装着している可能性があることが判明
- 8 月 12 日・13 日 台風等の影響のため、琵琶湖航路全便運休
- 8 月 14 日以降 安全点検のため、琵琶湖航路全便運休を継続
- 8 月 17 日 「Kirari」を上架し、船舶検査手帳と異なるプロペラの装着を確認

3. 原因

- ・組織として指導教育が充分ではなかったことから、旅客船事業に従事する一部の従業員の法令等に対する知識が不足しており、所定の手続きを逸脱して設備の変更および運用を行ったこと
- ・組織として各種手続きや業務実態を掌握する仕組みが不十分であり、安全管理体制が機能していなかったこと

4. 今後の対応

全従業員に対して今回の事象を周知し、安全を最優先に取り組む意識および関係法令に従った手続きについて再徹底してまいります。

関係当局のご指導のもと、引き続き琵琶湖航路で使用している全旅客船の安全確認を進めるとともに、抜本的な解決のため再発防止策を講じ、二度とこのような事案を発生させない安全管理体制を構築してまいります。

5. 本件に関するお問合せ先

近江トラベル株式会社 業務部管理課

TEL. 0749-22-3308（平日 10：00～17：00）

以上